

日光移動教室報告〈6年生〉

学年主任

6月17日（水）～19日（金）、6年生は日光へ行ってきました。

1日目は、足尾に行きました。明治から昭和にかけて、銅を精錬する過程で排出された亜硫酸ガスの影響で緑が失われた山を回復させるため、クヌギやコナラの苗を1人1本植樹しました。子供たちが大人になったとき、このとき植えた木々が成長し、足尾の山にも今以上に緑が多くなると思います。環境を守るための大切さを身をもって体験しました。

2日目は、滝めぐり&ハイキングでした。奥日光三名瀑の華厳の滝、龍頭の滝、湯滝の3つを見ることができました。天気が雨だったことで普段以上の水量があり、迫力満点でした。戦場ヶ原のハイキングでは、ワタスゲやレンゲツツジなどの植物、マスなどの魚を見ることができました。グループで協力し、日光の自然を満喫しながら最後まで歩ききりました。ゴールで待っていた校長先生にハイキングの様子をしっかりと伝えることもできました。夜は残念ながら室内でのキャンプファイヤーになってしまいましたが、キャンプファイヤー係が中心として計画を練り直し、まるで屋外で行っているかのような盛り上がりでした。「団結」…その言葉がぴったり当てはまるキャンプファイヤーになりました。

最終日は、日光東照宮に行きました。拝殿の天井に描かれている「百間百種の龍」の絵を見て、「本当に全部龍の形が違う」と話してくれた子がいました。事前に調べ学習をして、実際に見ることで学習を深めることができました。

3日間を通して、「見通しをもって考えて行動する」「みんなが楽しかったと思える移動教室にする」という2つのめあてを達成することができました。

天候はあまりよくありませんでしたが、1年生からもらった「幸運のてるてる坊主」のおかげで、ほぼ予定通りの活動を行うことができました。

日光移動教室で経験したことを今後の学校生活で生かし、「自慢の二小」をつくっていけるように指導を行っていきます。

生活指導の取組

生活指導主任

6月は「ふれあい月間」でした。運動会で深めた絆を生かし、気持ちのよい学校生活を送るため、声をかけあって進んで友達と関わることをがんばりました。そのまとめの活動として、6月の学校公開の中休みには兄弟学年で関わる「縦割り班遊び」、また、7月1日には代表委員会主催による異学年交流遊び「二松祭」を行います。「もっといろいろな友達と遊びたい」という議題ポストへの投書から実現したものです。

7月は1学期のまとめの取り組みです。あたたかい声があふれる気持ちのよい学校生活を目指していきます。